

いじめ防止推進校の紹介

田村市立船引中学校・生徒会

【学校紹介・学校の課題】

本校の教育目標は、「自主・健康・責任」であり、「あいさつができる」「笑顔で接することができる」「大きな声で歌を歌える」、明るい生徒の育成を目指しています。また、プラス1の取り組みが広がるよう、様々な場面で呼びかけています。そんな本校の魅力は、部活動が盛んなことです。様々な部活動が、全国大会などの上位大会に出場したり、地域の行事に積極的に参加したりしています。課題としては、生徒数の多さゆえに、人任せになる傾向があることです。そこで今回はいじめ防止推進校として、全校生徒がいじめを自分事として捉えることができるような取り組みを考えました。

【生徒会の活動の様子 ～全校道徳の実践～】

5月に全校道徳を行いました。内容は、日本とアメリカのヒーロー像の違いから、日本のヒーローの特徴・課題を見だし、自らの生き方を考えるものでした。生徒の感想からは、「いじめの問題に対して、誰かが何とかしてくれるだろうと人任せにせず、自分ができることを考え、実践する必要性に気づいた。」という学びが多く見られました。



【いじめ防止ラウンドテーブル】（8月）

本校では、全校道徳後の実践として、委員会ごとに協力していじめ防止を呼びかけるポスターを作成し、周辺校や地域店舗に掲示する予定です。また、生徒会執行部では、学級やSNS上で起こりやすい、いじめの問題点を指摘する動画を作成しました。この実践を報告するとともに他校の実践を学ぶことができました。



【参加した後の活動や変容】

いじめ防止ラウンドテーブルでの実践を、10月の文化祭で発表しました。学校全体でいじめ防止を意識し、行動することの大切さを再認識する場となりました。本校では、これからも継続して、いじめ防止に向けた取り組みに努めていきたいと思えます。

